ルドルフ…
何故あなたが…
エデンズリッター
EDEN'S RITTER 外伝
第1章外伝 淫難の巫女姫セシリィ編
THE COMIC
第2話
くく…
これが半年前私を打ち倒した者の姿とは実に滑稽…
あの時 素直に国を明け渡していればよかったのだ
原作 ORIGINAL Waffle
漫画 COMIC 恋河ミノル

悪の組織に国を渡せるわけがないでしょう！

だが人が死ぬことはなくなる

！

そこのゾンビ達を見よ

何故こんなにお前を恨んでいると思う？

平民にとっては頭が誰であろうとどうでもいいことなのだ

争いを長引かせ死地に駆り立てたお前こそが

民にとって悪魔なのではないのか？

私は…半年前の戦いの時見返りを求めないと誓った…

でもそれは偽善だったということですか…？

民にとって私は邪魔な存在だった…？

いいえ…
いいえ！
それでも私を必要としてくれる人がいる限り――
いるのか？そのような者が？
――私は戦い続けます！
エデンズフォース…

オーバーロード!!

はぁあああっ!!

…っ

まだ変身できるとは驚きだが

その様子ではもはや立っているのもやっとだろう

それでどう戦うというのだ?

確かにもう魔力はほとんど残っていない…

けれどこの悪だけは滅ぼさなければ…!

たとえ私の命を削ってでも!!

ノエイン
ごめんなさい…

あなたのもとには
戻れないかもしれない…

マジェスティ
ルミナス

それでも
この男だけは――！

ジャッジメ――

ぎゅるるる

キン
キン
キン

ガクッ

ザハッ

ズ

ガ

ドッ

ジュウウウ…

ゴ…

お…

最後の
魔力が…っ

ズルッ
うぐ…っ
ブラン…
私とお前の力の差がわかったか？
ズイッ
……
ふむ…

ぐっ!?
おごぉぉぉっ
ボゲッ
ゴポッ
くく…ゾンビ共の精液が溢れてしまったなぁ?
愛する民の出したものだろう
しっかり腹に納めてやらぬか
ばしんっ
あぐっ
ばしんっ
ばしんっ
ごぼっ
ばしっ
あっ
ビッ
ビッ
んぎっ
ばしっ
おごっ
ゴボッ

ぶっ!?
ゴリュッ
イッ
イぐッッッ!!
ビクビクッ
ジョロロッ
ぶしゃ
ぶしゃ
ぶしゃ
う…っ
んぶ…っ
うぅぅ…っ

腹を殴られ絶頂するとは
本当に情けない身体だな
自身の小便にまみれてどんな気分だ？
ドラドラ
ぐいっ
力の差理解できたな？
…私をどうするつもりですか…
トケホッ
安心しろすぐに殺しはしない
お前に殺された恨みその身体にたっぷり刻みつけてやるまではな
復活して最初の獲物はお前と決めていたのだ
まずはその穴を使わせてもらおうか
ニヤァァ

ぎちっ

いや…っ

こんな格好…っ

なにか不服か？

負け犬にはふさわしいポーズだろう？

ギリ

ギリ

ぎっ

……っ

くくっ

暴れても無駄だぞ

今のお前では決して私の拘束からは抜け出せん

ズルッ

ズオオオオ…

ビッ

ニュルニュル

ひっ…!?

や…やめてっ…

そんなもの近づけないでくださ…っ

くくっ そう言うな

くぱぁ

お前のために作った肉棒だ

数多の肉棒を咥えこんできた使い古しの穴でも

くちゅり…

これなら未知の快楽を与えることもできよう

い…や……

ぶちゅっ

いやあああああっ

ビクンッ

ゴリュッ

たぷっ

んぎっ♥

どちゅっ

どちゅっ

どちゅっ

どちゅっ

どちゅっ

んっひーーー♥

ぶるっ

ぶるっ

抜い…て…っ

抜いてぇ…っ

ぶちゅっ

ぶちゅっ

ぶちゅっ

ぶちゅっ

くはは
よほど気に入った
ようだな

ちがっ

ずちゅっ

中がうねって
私のモノを
放さんでは
ないか

抜いて

ずちゅっ

だがまだ
こんなものでは
ないぞ？

にゅるるる…

にゅるっ

にゅるるっ

!!

ぐぐっ

ぐぐぐ

ギチッ

だろっ

ジタバタ

いやあっ！

やめてっ！
やめてえっっ!!

ジタバタ

ふ…っ
ふぷっ
ひっ…
ふぷっ
ふぷっ
あ…
あ…あっ
ふぷっ
ビクッ
ビクッ
みちみちっみちっ
ああああああああっ♡
みちっ
みちみちっ
みちみち
ニュルルルルッ
子宮が…っっ
触手で
埋め尽くされて…っ

ずちゅっずちゅっ
やめ…っ
抜いて…っ
みちみちみちみち
ぐぽ…
胸…ッダメッッ…
ばくっ
聖痕が……!!
ばくっ
い…いや…っ
ウネウネ
んギィィィィィっ♡
ぢゅぷぷぷっ
びゅるるっ

みちちちち…

ぱちゅっ

ぱちゅぱちゅっ

くくっいいぞ精液が昇ってきた

それさらに奥まで犯してやろう

存分に味わえ！

ズッ

おごっ!!

ゴリュッッ

もっだめ…っ

じゅぽっ

じゅぽっ

イグ…ッ

いいぞイけ!!

いやっ…

じゅぽっ

倒すべき敵の精液で無様にイくがいいっ!!

じゅぽじゅぽ

イグ…ッ

じゅぽ

イグッッ…

ドビュルビュルルルルッ
ムクムクッ
ムクムクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクビクッ
ビュくびゅくびゅくびゅ
熱っ…っ
子宮…
溶け……っっ
おほっ
んおっ
おほおおっ
ビクッ
ビクビクッ

ドンッ
ゴロンッ
精液で腹が膨れてまるで妊婦だな
そら出すのを手伝ってやろう
ぐりぐり
ゴポッ
いやめて…
ぁぁ〜
ポピュッ
プシャッ
ゴプッ
おっ
おほっ
ピュプッ
ぎっ

くはは…っ
自分を殺した女を
ぼろ屑のように犯すのは
実に気分のいいものだな

ひゅー

ひゅー

このままゾンビ共に
生きたまま食われる
恐怖を味わわせてやりたい
ところだが…

ひゅー

お前にはまだ
やってもらわねば
ならんことがある

ニュルルッ

ぐぱぁっ

い…いや…っ
もう…っ！

ザァッ
忌々しいことにこの身体は実験体でな…
ある目的のために蘇らされたのだ
その目的とはなんだと思う？
ズルズル
た…卵…？まさか…っ
ユラ…
わ…私を…孕ませるつもりですか…？
無駄です…！神の力を賜ったこの身体が淫魔の子を宿すことなどありえない…っ!!

果たして
そうかな？

今のお前は
力を使い切り
いつ変身が解けても
おかしくない状態…

セフィロトの加護は
極限まで弱まっている

淫魔の子を
孕む可能性は
大いにある

にゅぐっ

ひぐっ

あの女の
言いなりになるのは
不服だが
まぁ今はいい…

みちみちみちっ

ぎりっ

ぐりっ

みちみちみちっ

お前が産み落とした
淫魔を使って
魔軍を作り出し

今度こそ
この国を
私のものに
してやろう！

ひぎっ

ビクッ

太…っ

ビクッ

ミチッ

ミチッ

ずぶっ

ずぶっ

そんなこと…
させません…っ

ギッ

私は…っ
絶対にあなたの
子供なんて
孕まない……っ!!

ならば
試してみよう

ニィッ

ぐにゅるるる…

あ…あ…っ

ぶちゅんっ

ぶちゅんっ

ぶちゅっ

そら
全力で抗わねば
子宮をこじ開けて
しまうぞ?

いやっ…っ

ぶちゅっ

ぶちゅっ

やめっ…

ぶちゅっ

抜いてっ

ぶちゅっ

んぼっ!?
んーっ
んっんっ
ニュルルッ
ニュルルッ
ズバちゅぅっ
ピュルッ
ピュルッ
んぼっ♥♥
ずちゅずちゅ
ずちゅずちゅ
おぼっ
おぼっ♥

じぐぐぐぐぐぐっ

ゴリュルンッ

ズルッ

おっ♡♡

ガチッ

あぁ ついに
子宮に入って
しまったなぁ？

この触手には
返しが
ついていてな
もう
どうやっても
抜けんぞ

さぁ いよいよ
妊娠の時だ！

私の子を宿し
永久に淫魔を
産み続ける
苗床となって
もらおう！

ビクビクッ
ビギィィィ

くはははは
これから
何千何万と
私の子を産んで
もらうぞ！

喜べ！
お前は
淫魔の軍勢の
母となるのだ!!

ビクッビクッ
ビクッ
ヤッ
子みたいなッ
んぉ♡
ボコッ
ボコッ
ボコッ
ボコッ
たしゃっ
おほぉ♡
ずぷっ
ずぷっ
ずぷっ
ずぷっ
ずぷっ
ずぷっ
ずぷっ
ずぷっ

ガルベリア皇国との国境付近――

ご報告申し上げます

…見つかったか？

先程国境守備部隊の兵士の一部を発見いたしました

…生き残りはいないのか？

今のところは…

ギリッ

全滅…か…

そのポイントに全部隊を移動させる！

散開して森に入り生き残りを見つけだせ！

誰か一人でも見つかれば有益な情報も得られるだろう！

副団長お前は兵を半分率いて西から入れ
私は東から入る
…私がいなくとも大丈夫で？
…ぬかせ
ガインッ
行くぞ！
To be continued